

平成25年度 第2回学校評議員会記録

日時：12月18日（水）18:00～19:30

1. 学校長あいさつ

2. 学校の主だった内容

- (1) 運動会・音楽会
- (2) KEMSの取組み
- (3) 安心・安全な
学校生活全般から

3. 評議員の方からのご意見

参加評議員

大岡	記代	様
三浦	修	様
岡崎	よし子	様
永井	幸男	様
角子	美晴	様
柏木	由紀	様

平成25年度第2回学校評議委員会記録

《学校長あいさつ》

《運動会》梅田より

保護者アンケートや職員からの反省をもとに
順を追って話をさせていただきます。

まず走競技に関しまして、児童数が多くゼッケンの数が不足しているため保護者の方が今、何組目が走っているのかが分かりづらくなっているようです。5組・10組ごとに間を空ける、アナウンスでお知らせするなどができればと考えています。またバトンゾーンでの受け渡し時の接触がありますので、担当職員を増やす方向で検討しています。演技中の曲が、重なる場面もあり、職員室に一覧表を掲げ共通理解が必要であると思っています。ラジオ体操は、職員研修をしましたが、教師から子どもに発信しきれなかったという点が課題であります。組体操は、今年度プログラム順を変更しましたが、天候の心配や観客の多い午前中に来年度も実施予定です。南校舎一階のトイレが校舎の外からも内側の廊下からも扉があり、特に女子トイレを利用するために並び列が両方にでき不便をおかけしました。来年度は、ドアの開放を一つで考えております。校歌の音量が小さく、声の出

せる学級づくりも課題であると感じております。運動場の状態が埃っぽく、すべりやすいというご意見もありました。水まきの回数を増やす、にがりをまくなどを考えております。しかし新校舎建設のかねあいにより、にがりをまく時期については検討しています。PTA綱引きでは多くの方に参加していただきました。しかし動ける職員数に限度があり、紅白の人数調整が難しくなっています。PTAで人員を確保していただくと有難いです。観覧席につきましては、アンケートでも多くのご意見をいただきました。手紙を配布していますが、地図との一致が難しいなどルールの徹底がまだまだ課題となっております。当日は職員の呼びかけ、紙の提示などを考えております。しかし、年々よくなってきているという声もたくさんあります。学校からの発信はもちろんのこと、PTA・保護者の方々にもご協力をよろしく願いいたします。

最後に、来年度の運動会の実施は新校舎建設に伴い春ごろ実施予定になっています。

《音楽会》中濱より

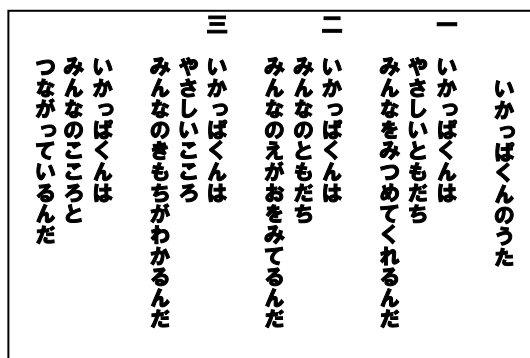
本年度大きく変更いたしました点は、児童の立つ台、ひな壇を新調したことです。そのため児童一人一人の場所を確保できました。新調に伴い、観覧席からの見え方が昨年度とは違った形になりましたが、事前に保護者に手紙でお知らせし、児童のがんばりを見ていただけたことができました。

音楽会でも、アンケートからの意見もふまえてお伝えします。開始時刻をもう少し早く知りたかったとありました。来年度は、学年だよりでABの時刻を発信していこうと考えています。本番中に確認できるプログラムがほしかったというご意見もありました。こちらは、児童が作ったプログラムを体育館に掲示しようと思っています。また、出口がひとつのため、不便をおかけしました。来年度は、入口・出口の分かりやすい提示をしてスムーズな入れ替えをしていきます。鑑賞マナーと

いたしましては、携帯・席とり・お子様をひざに乗せるなど、毎年あげられる部分がかかれていました。学校からの発信は、引き続き行っていこうと考えておりますが、PTAからも呼びかけしていただくと有難く思います。そのほか、児童のがんばりを褒めてもらうなど、児童にとって成功体験になる意見もたくさんいただきました。

来年度の音楽会は、5年生の自然学校が10月末に実施される関係で、11月8日（土）を予定しています。自然学校と修学旅行の間に実施させていただきます。

最後に伊川谷小学校には、「いっばくん」というマスコットキャラクターがいます。このキャラクターの歌を1年生の児童が作詞作曲しました。1番から3番まであって、最後にはコーダもつけられています。ご紹介します。



《KEMSの取り組み》竹内より

KEMSの取り組みを紹介させていただきます。それぞれ各学年の取り組みとして、3年生は伊川探検隊となり5月に「伊川を愛する会」から講師を招いて学習会を実施しています。また、伊川について6月から実際に調べたことをまとめ、8月のリバーフェスタで発表させていただきます。4年生は、環境体験ということで、環境局の方に来ていただき「ふれあいごみスクール」を実施しています。「エコライフチャック」ということで、講師を招いて物を大事にするように各家庭で取り組みました。委員会活動では、ごみの分別、残食ゼロ、ブルタブ・ペットボトルキャップの収集など全校児童でKEMSに取り組んでいます。これ

らの取り組みを先日、6年生は神戸市の代表校としてグリーンアリーナで発表を行いました。学校からは、これからもKEMSを発信していきます。児童にもより高い意識がもてるようご家庭でも引き続きご協力をよろしくお願いします。

《安心・安全な学校生活全般から》丹家より

生徒指導では、2学期の様子をお伝えします。2学期は、行事があるので児童のがんばりがよく目に見えます。しかし、がんばりすぎた反動が問題行動としてあらわれていることも事実です。児童を指導する上において、問題が起きてから指導するというよりも、起きる前に良い行動をとっている児童を褒めることによって、まわりの児童にも気づかせていくような指導ができたと思っています。またこれからの伊川谷の教育には道徳の指導が大切だと考えています。規範意識を高めていけるような指導の工夫を考えたいと思います。

《評議員の方からのご意見》

- ・地域での自転車の乗り方が気になります。道幅いっぱい広がっていたり、後ろから自転車で近づいてもそのまま走っていたりと危険です。車に気をつけるというのは、家でもしつけとして呼びかけていかなければならないと思います。
- ・音楽会では、園児も招いていただき、子どもたちは、自分の将来のビジョンを見据えて聞いていました。心でとらえることで、心の成長につながるのだと感じました。
- ・ダメダメと言うだけでなく、なぜダメなのかを伝えることが大切です。怒られていても見ているのだよという愛情を伝えなければいけません。そのために、家庭・地域・学校と様々な人の目で子どもを見守るということだと思えます。
- ・いい面と悪い面を見て、両方受け止め、話を聞いてあげることが大切です。親が聞いてあげていないと思います。子どもに話をするにしても、頭

ごなしにならないように気をつけてほしいです。

・子どもたちが遊ぶ場所がないと思います。そのために、いい方向にならないと思います。公園ではボール遊びができない。広い公園では中学生がいて遊べない。そして川へ行く、マンションへとなっているように思います。

・児童数が多い関係上、運動会は演技数が少ないです。そのことから、待機時間が長くなっています。中学校では、生徒のところにテントがありました。小学校でも観覧席のテントを増やしていただけると嬉しいです。

・時代に対応することが大切だと思います。親の時代で物事を考えるのではなく、今の時代の子どもとして考えるべきだと思います。

・家庭の中で、子どもの逃げ場をつくり、親が子どもの訴えにこたえてあげること、目を向けてあげることが大切です。

・伊川谷小学校の「自ら学び」は、まさしく教育するうえで目指すべき理想です。しかし、そこにむかうためには、自ら学べる知識を身につけさせなければいけません。そのために、家庭のしつけ、一般的モラルができていることが重要なのです。

・細やかに思慮していただけることが嬉しいです。行事では、PTAが何かできることがないですか。また、神戸っこ応援団もぜひ活用してください。

・音楽会は、年々レベルアップしています。先生方の熱意が子どもたちに伝わっているのですね。

評議員の方々、貴重なご意見
ありがとうございました。

